



ワークショップ

ORIGINAL: ENGLISH
DATE: MAY 16, 2023

イノベーション主導の成長と知的財産の役割の未来を探る：日本の産業界の経験

主催：
一般社団法人 日本知的財産協会（JIPA）

世界知的所有権機関（WIPO）

2023年6月5日（月）15時～17時（日本時間）、8時～10時（ジュネーブ時間）

プログラム

WIPO 国際事務局作成

2023年6月5日(時刻は日本時間)オンライン(参加登録は [こちら](#))

15.00 -

開会挨拶

15.15

Mr. Marco M. Alemán, Assistant Director General, IP and Innovation Ecosystems Sector (IES), WIPO, Geneva

田中 茂明 氏(内閣府 知的財産戦略推進事務局長)

桂 正憲 氏(日本国特許庁 特許技監)

下川原 郁子氏(日本知的財産協会理事長、株式会社東芝技術企画部エキスパート)

15.15 -

15.25

グローバル・イノベーション・インデックス(GII)2022年版: [イノベーション主導の成長の将来と、これから起こりうるイノベーションの波とは?](#)

Mr. Klaas de Vries, Senior Economist, The Conference Board, New York

Mr. Sacha Wunsch-Vincent, Head, Section, Department for Economics and Data Analytics (DEDA), IES, WIPO, Geneva

15.25 -

16.05

パネル1 - 次世代のデジタル時代のイノベーションの波と知財の役割

司会: 夏目健一郎氏(世界知的所有権機関(WIPO) 事務局長補)

池田 敦 氏(日本知的財産協会 副理事長、キヤノン株式会社 理事・知的財産法務本部 副本部長)

若代 真吾 氏(日本知的財産協会 副理事長、パナソニックホールディングス 上席主幹)

矢藤 有希 氏(ソニー知的財産サービス株式会社 情報戦略部 統括部長)

16.10 -

16.50

パネル2 - 次世代のディープ・サイエンスのイノベーションの波と知財の役割

司会: 奥村洋一氏(東京大学 産学協創推進本部 デイレクター、日本知的財産協会 元理事長)

阿部 仁 氏(日本知的財産協会 副理事長、三菱ケミカル株式会社 知的財産本部長)

奥脇 智紀 氏(日本知的財産協会 常務理事、中外製薬株式会社 知的財産部長)

杉村 多恵 氏(日本知的財産協会 常務理事、トヨタ自動車株式会社 知的財産部 知財企画室長)

16.55 -

17.00

閉会挨拶

澤井 智毅 氏(WIPO 日本事務所 所長)

上野 剛史 氏(日本知的財産協会 専務理事)

[以上]

背景:

[グローバル・イノベーション・インデックス\(GII\) 2022 年版](#) は、進行中の新型コロナウイルス感染症のパンデミック、戦争、グローバルなサプライチェーンとエネルギーの混乱という状況における世界的なイノベーショントレンドの脈動を捉えています。

「イノベーション主導の成長の将来：生産性の停滞か復活か」というタイトルの下、この [GII 2022 のテーマ](#) は、今後数十年にわたってイノベーションが生産性、経済成長、社会の幸福に及ぼす予測効果を評価するものです。

1990 年代以降、イノベーションへの投資はかつてないほど盛んに行われるようになりました。この投資は、生活水準の向上という形で実を結んだと予想されます。

しかし、このようなイノベーション投資の大規模な増加にもかかわらず、最近の技術開発は、過去の産業革命に見られたような持続的な生産性の向上を生み出すには至っていません。そこで問われるのが以下です：

- このまま停滞と低い生産性の成長の時代が続くのか？
- それとも、経済と生産性の成長に対するイノベーションの寄与を再認識させる新たなイノベーションの波が押し寄せる新時代が到来するのか？

[GII2022](#) は、楽観主義者の視点に立ち、2 つの新しいイノベーションの波に期待を寄せています：

- スーパーコンピューティング、人工知能、自動化を基盤とした「[デジタル時代のイノベーションの波](#)」。これは、あらゆる部門に十分な生産性をもたらし、あらゆる分野の基礎科学における科学的ブレークスルーを達成するのに役立ちます。
- もう一つは、バイオ、ナノテクノロジー、新素材などのブレイクスルーを基盤とし、健康、食糧、環境、モビリティの 4 つの主要分野におけるイノベーションを革新する「[ディープサイエンスのイノベーションの波](#)」。

このワークショップでは、これらの波を解放する上での知的財産 (IP) の役割について考えます：

- デジタル時代とディープサイエンスの波を解放するための知的財産の役割は何か：「従来のビジネス」か「斬新なもの」か？
- これらの新規なイノベーションの波は、知的財産の活用や効果にどのような影響を及ぼすのか？
- イノベーションに関連する成長、知的財産、そしてグローバルな課題の間にはどのような関係があるのか？

本イベントは、2023 年 1 月 18 日に開催した [米国産業界との同様の会合](#)、2023 年 4 月 5 日の [欧州産業界との会合](#) に続くもので、今後も世界各地の企業との同テーマでの開催を予定しています。